



保育園訪問に行ってきました(矢板市・大田原市編)

今回は矢板市にある『社会福祉法人アップル ぴっころ保育園』と大田原市の『学校法人北関東カトリック学園 聖家幼稚園認定こども園』にお邪魔させていただきました。

- ・ぴっころ保育園は『公立保育園の運営移管により開園』今年で12年目の保育園です。
- ・聖家幼稚園は平成30年4月から移行した『幼稚園型認定こども園』です。

ぴっころ保育園

矢板駅から10分ほど歩いた生活に便利な地域にある保育園です。広い駐車場から園の玄関に入ると大きな木のオブジェ。明るく開放的な園内、送迎の保護者が向かう先は、事務所! ?...の中をとって保育室へ。事務



所はいつでもだれでも出入り自由。園長先生や保育士さんたちとコミュニケーションを取ったり子どもたちが遊びに来たりと、園内はいつも賑やかで明るい笑い声が響きます。広々とした園庭に出ると園長先生が設計した木でできた大きなアスレチックが。園児だけでなく学童の子どもたちにも大人気。その他にも、園内をぐるっと見回すとそこここに遊び心がいっぱい詰まった魅力的な保育園です。



・園長先生から一言...「こどもたちをど真ん中に置いた保育」を保育理念におき、協調を保ちながら子どもの個性を伸ばしていくことを日々心がけています。

明るく開放的な園内に負けないくらい、明るくのびのびとした笑顔いっぱいの園児達と保護者、地域を巻き込んで毎日元気に過ごしています。

聖家幼稚園 認定こども園



聖家幼稚園は、大田原市の中心市街地にあるトコトコ大田原のすぐお隣にある幼稚園型の認定こども園です。

定員85名。現在2号認定児は9名です。

「聖家」は聖なる家族との意味のとおり、家族的な雰囲気の中で、ゆったりのにびのび自分らしく過ごせる空間があり、那須塩原市からも通園してくる園児さんもいます。園舎の作りも、外国の絵本に出てくるような丸い窓やかわいらしい扉で設えてあり、子どもたちだけが入れるままごとの部屋では、その日も

小さなお母さんたちが家事にいそしんでいました。来年度からは、2号認定の子どもたちももう少し増える予定です。

・園長先生から一言...当園では、縦割りの自由遊びの中で思いやりや自立心を育て、必要とされる喜びとともに育ち合っていきます。また、保護者や地域の方たちとのつながりを大切に家庭的な温かさで子どもたちを見守っています。